

銀の道商工会：石見神楽と温泉津の街並みを味わう土曜夜市
創出プロジェクト
(記事 6 頁に掲載)



出雲商工会：出雲観光ブランド化戦略アクションプラン
(記事 7 頁に掲載)



隠岐の島町商工会：隠岐の島町の豊かな水産資源を活用した
観光振興策
(記事 8 頁に掲載)



隠岐國商工会：離島まるごと商品化∞「島デパート」
構築展開プロジェクト
(記事 6 頁に掲載)



しまね 商工連

主な
内容

主な内容

- 青年部・女性部各だより……………(2)
- しまね地域資源産業活性化基金交付事業……………(3)
- 平成26年度創業塾受講生募集……………(4)
- 石見事務所だより……………(5)
- シリーズ がんばってます！わが商工会
銀の道商工会・隠岐國商工会……………(6)
- 出雲商工会……………(7)
- 隠岐の島町商工会……………(8)

No. 303

平成26年 8月22日発行

発行/島根県商工会連合会
松江市母衣町55番地4
TEL：0852-21-0651
石見事務所
TEL：0855-22-3590
URL <http://shoko-shimane.or.jp/>
E-mail: shokolen@shoko-shimane.or.jp
印刷：株式会社島根県農協印刷

商工会青年部・女性部だより

商工会青年部研修大会

島根県商工会青年部連合会（主管 雲東ブロック商工会青年部）は7月5日（土）、東出雲ふれあい会館において平成26年度島根県商工会青年部研修大会を開催し、約200名の青年部員が参加しました。

開会式後の全国商工会青年部主張発表島根県予選では、県下6ブロックの代表による熱のこもったすばらしい主張発表が繰り広げられました。

最優秀賞に輝いたのは雲南市商工会青年部の江本鑄基さん。地域の過疎化や青年部員数減少に向き合い、今自分にできることは何かを真剣に模索し、これから青年部員として行動を起こしていくという内容を堂々と発表されました。

江本さんは、9月4日（木）に広島市で開催される中国四国ブロック商工会青年部交流会に島根県代表として出場します。



熱弁する江本さん

県予選の入選者は次のとおり。最優秀賞 江本 鑄基さん

（雲南ブロック・雲南市）優秀賞 笠岡 真祐さん

（石東ブロック・邑南町）優良賞 奥田 剛さん

（雲東ブロック・東出雲町）主張発表終了後は、元島根県商工会青年部連合会長の岩成裕治さんを講師に迎え、「君こそ町のコマンドー」をテーマに講演会を開催しました。



熱い想いを語る
岩成裕治さん

県青連理事を経て会長を2期務められ、多くの経験から得られた人と人との絆、青年部活動の楽しさなど熱く語ってくださいました。最後に、「ここにいる部員の一人ひとりが地域のリーダーであることに誇りを持ち、自信を持って行動してほしい。」と締めくくられました。

隠岐ブロック女性部

【6月8日】知夫村「ホテル知夫の里」において、知夫村教育長 佐次雅美氏による講演「しあわせ美しく老いるには」が開催され、43名が参加しました。移動研修では、世界隠岐ジオパーク認定地を視察しました。

石東ブロック女性部

【6月14日】温泉津町「まちづくりセンター」において、恒例の親睦ビーチバレー大会を開催し、6チームの参加で熱戦が繰り広げられました。午後からは株式会社日浅 日浅光博氏による講演「彼女はなぜ故郷を選んだのか」女性に選ばれるマーケティングの法則が開催され、56名が参加しました。

雲北ブロック女性部

【6月23日】斐川町「湖静荘」において、和装文化研究家・現代礼法研究家の園山明生子氏による講演「素敵に生きる心のおしゃれ」が開催され、56名が参加しました。交流会では女性部員によるフルート演奏・マリ

ンバとピアノ演奏が披露され、最後に参加者全員で斐川おどりを踊り、交流を深めました。

雲南ブロック女性部

【6月27日】飯南町「赤名農村環境改善センター」において、久光寺住職 本性寺先住職 松井宗益氏による講演「良い顔をつくる」が開催され、96名が参加しました。プラス志向が生き方を変える、自分のお店（会社）の存在目的は何か、何のためにあるのか、地域が喜ぶ存在になるべきであると学びました。

石西ブロック女性部

【7月2日】吉賀町「ふれあい会館」において、島根県商工労働政務所 所長 福岡直氏による講演「地域産業について」・竹内税理士事務所 所長 竹内優機氏による「（税務会計）最近の状況について」が開催され、79名が参加しました。

*雲東ブロック女性部は、11月6日（木）上意東研修センターで開催予定です。

「地球にやさしい企業」として
お客様の期待に
品質と信頼で応えます

環境にやさしい
植物油インキを使用した
印刷物の制作に取り組んでいます。



植物油インキを使用した
環境にやさしい印刷物は
このマークが目印です。



10190765



JQA-QMA12052
JQA-EI0273
本社・斐川工場



www.fsc.org
FSC® C023709
責任ある森林管理のマーク

本社・斐川工場

品質マネジメントシステム
ISO9001:2008
環境マネジメントシステム
ISO14001:2004
認証取得

プライバシーマーク
認定取得

FSC® COC
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする



株式会社

島根県農協印刷

本 社 ● 松江市浜乃木 2 丁目 50-52 TEL (0852) 21-3476 FAX (0852) 21-3866
斐 川 工 場 ● 出雲市斐川町坂田 564 TEL (0853) 63-3476 FAX (0853) 63-3855
出雲営業所 ● 出雲市斐川町坂田 564 TEL (0853) 63-3476 FAX (0853) 63-3855
浜田営業所 ● 浜田市下府町 880-1 TEL (0855) 24-8227 FAX (0855) 24-8223
会館事務所 ● 松江市殿町 15 (島根 JAC と別館 1F) TEL (0852) 31-3611 FAX (0852) 24-1315
広島営業所 ● 広島市中区寺町 5 番 20 号 TEL (082) 296-0130 FAX (082) 296-0130
広島城南リーバースイートビル D.10F 大村印刷所 広島営業所内

しまね地域資源産業活性化基金助成金交付事業

第14回審査会で4事業を採択

去る6月3日(火)、「しまね地域資源産業活性化基金」の第14回助成事業審査委員会がサンラポーむらくも(松江市殿町)で開催されました。当日は、担当

者が申請事業のプレゼンテーションを行い、審査の結果、4事業が採択となりました。

今後、当会は支援機関と連携しながら事業化への取り組みを支援していくことにしています。

①【事業者名】

(株)石見銀山生活文化研究所

(大田市)

【テーマ】

梅花酵母菌を使用した美容関連商品を核としたブランド形成事業

②【事業者名】

(有)タナベ(斐川町)

【テーマ】

神話の國から蘇える髪(神)のしずく美容商品・機能的食品開発と販路開拓

③【事業者名】

(株)茶三代一(出雲市)

【テーマ】

(1)地域資源の有機さつものつるを活用した芋づる茶の開発と販路開拓

(2)島根県産原料を主原料とした天然フレーバーティーの販路開拓

④【事業者名】

(株)前川商会(隠岐の島町)

【テーマ】

隠岐ウェブ商店街運営管理



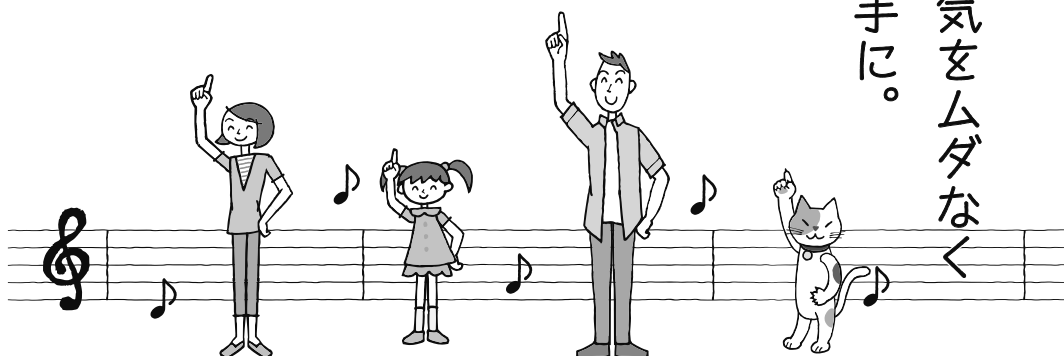
(株)前川商会さんによるプレゼンテーションの様子

島根の地域資源を活かしたい、伸ばしたい方を助成します！

しまね地域資源産業活性化基金助成金交付事業

- (対象者) 県内に事業所を有する中小企業者や創業者等であって、商工会等支援機関の支援が受けられる者
 (対象事業) 農林水産品、鉱工業品、加工技術及び観光資源といった、地域資源を活用した新商品・新サービスの研究開発、販路開拓の初期段階の事業
 (助成内容) 新商品、新サービスの研究開発／販路開拓のための経費
 (公募予定期間) 平成26年8月26日(火)～9月30日(火)
 (お問い合わせ先) 島根県商工会連合会 TEL: 0852-21-0651
 島根県商工会連合会 石見事務所 TEL: 0855-22-3590
<http://www.shoko-shimane.or.jp> (本事業の詳細はホームページに掲載しています)

助成率: 2/3以内 助成額: 50万円～500万円 助成期間: 2年以内



♪ ～ しょうね 省エネ らるら ひと工夫



省エネひと工夫 エアコンの設定温度は28℃を目安に。

扇風機を併用するとエアコンの設定温度を上げても快適に過ごすことができます。

※エアコンの控え過ぎによる熱中症などにお気をつけください。

中国電力株式会社

平成26年度地域創業促進支援事業

主催：松江商工会議所・出雲商工会議所・平田商工会議所
安来商工会議所・島根県商工会連合会
協力：島根県・（公財）しまね産業振興財団
（公財）ふるさと島根定住財団・島根県よろず支援拠点

“しまね創業スクール”

全6回コース

受講生募集!!

期 日： 9月27日(土)・28日(日)
10月 4日(土)・ 5日(日)
11日(土)・12日(日)

午前10時～午後5時まで

場 所： 島根県商工会館 大集会室(2階)

松江市母衣町55-4 TEL0852-21-0651

内 容： 創業の心得、創業の流れ、創業体験談、
交流会、財務の基礎知識、マーケティング・
ビジネスプランの基礎知識、ビジネスプラン
作成・発表・総評

定 員： 30名

受 講 料： 10,800円



申 込 締 切： 9月12日(金)

但し、定員になり次第締切

講師：布野 眞由美氏 (ふの まゆみ)

ソフトウェア開発、小売業等を経験後、2000
年中小企業診断士登録。資格を活かし、鳥取県を主
に多くの中小企業の経営診断・経営改善を行ってい
る。鳥取県中小企業再生支援協議会サブマネージャ
ー。チャレンジする起業家の支援や、新分野進出を
はじめとする中小企業の経営革新の支援に日々奔走
している。

お申込・お問い合わせ先

島根県商工会連合会 担当：植田(うえだ)

〒690-0886 島根県松江市母衣町55-4

T E L：0852-21-0651

F A X：0852-26-5357

E-mail：n_ueda@shoko-shimane.or.jp

W e b：http://www.shoko-shimane.or.jp/

社員の皆様の福利厚生をサポートします！

(一財)島根県東部勤労者共済会
〒690-0886 松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル2階
TEL:0852-28-6555 FAX:0852-28-6575
WEB: http://www.joymate.or.jp/



(一財)島根県西部勤労者共済会
〒697-0026 島根県浜田市田町1711 みりのやビル2階
TEL:0855-23-5365 FAX:0855-23-5389
WEB: http://www.sw-kyosai.or.jp/



安心の大型補償&集団団体割引

西日本自動車共済(経済産業局認可)の自動車共済

★大型補償 共済金額「無制限」

・人身傷害共済・対人賠償共済・対物賠償共済

★集団団体割引(商工会会員限定)

・島根県下 各商工会の会員のお車のほか役員・従業員
(同居の親族を含みます。)が所有されるお車に適用

西日本自動車共済協同組合

島根県支部：松江市西津田5-1-7 TEL0852-26-5270

本部：福岡市博多区東比恵2-15-25 TEL092-441-5901

承認番号 NJ720.1404.0004.999999-1405(1)10000 部



農業の明日をつくる メインバンク

農商工連携に取り組み、6次産業化を目指します。



石見事務所 だより

島根県西部
豪雨災害から1年
JR 三江線・山口線
運転再開



ホームに入ってくる列車を出迎える
住民や関係者(7月19日 石見川本駅)

昨年、島根県西部を襲った豪雨災害から1年が経ちました。豪雨による土砂崩れ等の災害の爪痕は大きく、未だ復旧していないところも多くあります。公共交通機関においては、三江線と山口線が部分運休を余儀なくされていましたが、復旧工事が順調に進み三江線は7月19日、山口線は8月23日に全線運行再開となります。

連合会では、昨年9月12日に「公共交通機関の早期復旧」を県へ要望いたしました。この度の運行再開で、県西部の観光振興や地域振興に大きな期待が寄せられます。

三江線運行再開 記念イベント

江津―三次間を走る三江線は、昨年8月24日未明からの豪雨で被害を受け、江津―浜原間で部分運休となっていました。

運行再開した7月19日には開通セレモニーが石見川本駅で開催されました。川本町商工会も駅構内で、エゴマなど川本の特産品を集めた「ミニ特産市」を開き、セレモニーに訪れた方に好評でした。また、運行再開を記念して事業やイベントが企画されており、20日には商工会



石見川本駅発の列車と400mを並走
(三江線沿いの堤防)

おかえりなさい
SLやまぐち号

津和野町を走る山口線も昨年の7月28日未明からの豪雨により津和野―地福(山口県)間で橋梁が流出するなど大きな被害で部分運休、観光列車の「SLやまぐち号」も津和野まで乗り入れができない状態でした。

8月23日の運行再開を前に津和野町商工会では、復興のシンボルとなるSLへの思いを自由に書き込んでもらおうとSLが描かれたメッセージボードを作成しました。商工会本所などに設置した他、7月19日に開催した「つわの鯉・恋・来いまつり」でも専用ブースをつくり、多くの方にメッセージを書いていただきました。SLが津和野駅に到着する日にこのボードを掲げて観光客らを出迎えます。

運行再開後も観光客誘因につながるように「SLやまぐち号」の復活を祝うイベントを企画します。



メッセージを書くまつりに訪れた方
(「つわの鯉・恋・来いまつり」)

無担保当座貸越根保証

リード5000

当座貸越

最高5,000万円

担保・
第三者保証人
不要

当座貸越をご存じですか？

「当座貸越」とは、利用可能額(貸越極度額)と利用期間(貸越発生期間)を定め、反復・継続して資金調達できる商品です。

新規契約時には、諸契約書、同意書、印鑑証明など一定の書類が必要となりますが、その後の資金調達は、簡便・迅速に行えます。

保証金額	5,000万円
保証料率	0.39%~0.98%
保証期間	原則2年(1年でも取扱可能)
貸付利率	金融機関所定利率
返済方法	約定弁済、随時弁済
連帯保証人	不要 ※ただし法人代表者は連帯保証人として必要です。
担保	不要

保証対象者

※CRD=中小企業信用リスク情報データベース

次の要件すべてに該当し、今後とも申込金融機関が支援育成していきたい方で、償還能力があると認められる方が対象となります。

- 1) 同一事業を1年以上営んでいること。
- 2) 許認可を必要とする業種は、許認可を取得していること。
- 3) 手形交換所において取引停止処分、不渡処分を受けていないこと。
- 4) 既存貸出金に延滞がないこと。
- 5) 既存貸出金において条件変更(返済緩和)していないこと。
- 6) 求償権関係者(代表者を含む)でないこと。
- 7) 保証申込直前期の決算におけるCRD※を活用した信用保証協会によるスコアリングが一定基準以上であること。

何でも相談ホットライン

中小企業の方々の経営に関する
様々な相談にお応えします。

相談無料
電話・FAX<共通>



0120-40-5471



島根県信用保証協会

本店営業部 0852-22-2837 出雲支店 0853-21-4998
浜田支店 0855-22-0833 益田支店 0856-22-4567

さらなる成長のために。

がんばってます！わが商工会



商工会は長年にわたり地域貢献活動の担い手としてその役割を果たしてきていますが、対外的PR等については十分でない現状にあります。そこで本誌では各商工会の取り組みや事業内容についての紹介を年間を通して掲載していきます。（順不同）

一「仲間づくり」は福山市鞆町視察

①年間パスポート保持者の活動参加

②観光事業者等の協力し合える部分についての整理

③住民が参加しやすい環境の整備

銀の道商工会

平成25年度、全国展開支援事業「石見神楽と温泉津の町並みを味わう土曜夜市創出プロジェクト」を実施しました。

本事業は、観光客数の増加による地域経済の循環を目的とし、当商工会が中心となり、事業者、神楽関係者、地域住民等でプロジェクト実施体制を構築し、石見神楽と本町の町並みを核とした本町独自の観光プログラムの創出に向けた調査・検討を行いました。

ワーキング委員会では観光客の増加を図るための課題抽出を行い大きく以下3つのカテゴリーに分類し先進地視察と調査検討を行いました。

二「食・お土産開発」は広島市安佐南区視察

①「温泉・たぬき・地場産品」をコンセプトとした商品開発

②販路の確保

③担い手の確保

三「空き家の活用」は尾道市視察

①行政と地域が連携した空き家調査の実施

②地域おこし協力隊による仲介システム運営

③温泉津地区のPRと人材選定

④モデル事業の実施

また、宿泊者アンケート調査、住民・事業者アンケート調査もあわせて実施しました。

本年度は調査検討をふまえて、空き家の活用や賑わい事業など取り組む事と致しました。

隠岐國商工会

25年度全国展開支援事業においては、コア人材育成と島基準の策定に重点をおき、人材育成及び観光商品・サービスの質的向上を図ることを目的に実施しました。その一部をご紹介します。

おもてなし視察

大分県由布院のまちづくりや予約がなかなか取れないという旅館を視察。まちづくりの中心的なメンバーである溝口薫平氏・中谷健太郎氏から直接お話しを伺うという好機にも恵まれ、由布院のおもてなしについて研修をしました。

島のおもてなし研修1

元リッツカールトンホテル日本支社長高野登氏にご講演いただき、島のおもてなしとはなにかを研修しました。

島のおもてなし研修2

服装ブランディング研修を2回開催。スタイリストの久野梨沙氏を講師にお迎えし、ホテルや旅館、観光バス等島の顔となる職員を中心に、観光客等に接するときの服装・身だしなみについてご指導いただき、その後講師から一人一人自身自身のパ

ソナルカラーを見てもらい、より一層お客様に好印象を持ってもらえるよう勤めていかなければならないと感じたところです。

島のおもてなし研修3

おもてなしについて考えるとき重要になってくるのが「食」です。東京ステーションホテル内に店舗を構える「しち十二候」の齋藤章雄総料理長をお迎えして、「島食の楽しみ方」というタイトルで講演していただき、講演後海士町で生産された食材100%による和食のフルコースの試食会を開催しました。魚介類・隠岐牛・野菜・果物・米と海士町の食材の豊かさを改めて認識しました。

本事業を通して、一流の現場を視察し、一流の講師陣をお迎えして参加者の中から「宿泊を含めた研修で同じ時間を多く過ごし、日ごろから思うところを講師の他に研修者内部でもいろいろ意見交換した」という意見が寄せられました。島内や各現場で「小さなことから直していかう」という動きが始め、また「記録を付ける」ことで職員間の共有化をはかり、それぞれが高い意識をもって方向性を同じにし、今後も島が継続して発

展していくためにはどのようなすればよいかを考えるとてもいい経験になったと思っています。

平成26年度下期各種検定試験の日程

1. 全国商工会珠算検定

実施級	回	試験日	募集期間
1～9・10級	第175回	11月16日(第3日曜)	9月18日(木)～10月17日(金)
1～9・10級	第176回	平成27年2月15日(第3日曜)	12月11日(木)～平成27年1月16日(金)

2. 販売士検定(日本商工会議所と共催)

実施級	回	試験日	募集期間
2級	第42回	10月1日(第1水曜)	8月15日(金)～9月8日(月)
1級	第42回	平成27年2月18日(第3水曜)	12月18日(木)～平成26年1月26日(月)
3級	第75回		

出雲商工会

☆観光商店街の復活を図る

造ったから顧客の流れが変わるはず。神門通りに多くの店が出店して賑わいを取り戻し、遷宮の年には参拝客

の年には参拝客に満足してもらえよう。商店街にしたい。」

出雲大社の正門前である神門通りは40年かけて衰退した商店街として、大学の先生が事例に使うほどの寂れた商店街でした。平成15年ごろにはもはや商店街とは言えず住宅街として認識されていたほどの商店街です。

これが平成20年に3店舗の新規出店があり、神門通り賑りの会が発足しました。往年の商店街の賑やかさを甦らせようと結成された任意の組織です。

出雲商工会では平成22年度よりこうした動きをサポートし、3年後に迫った出雲大社平成の大遷宮を盛り上げて行こうと中小企業庁の補助事業である全国展開支援事業を始めました。

それまでの年間入込客数が250万人で、遷宮の年に600万人以上という途方もない観光入込客数を夢見て計画に取りかかりました。

当時の商工会長だった小川峰夫氏は、「神門通りに駐車場を

と語っていました。また、事業に取り掛かる前から遷宮後を考えて街づくりの必要性を唱える『ポスト遷宮』を見越した考えも示していました。小川前商工会長の大号令の中、全国展開支援事業を立ち上げ、悲愴感の中にも希望を見出そうとしました。

唯一の救いは、純粋な「志の会」である神門通り賑りの会が既に立ち上っていたことです。

この会は、商店主だけでなく、会の趣旨に賛同する一般の人や神門通りとは直接関係のない方々で成り立っていました。この方々はイベントにボランティアスタッフとして支援してくれるなど非常に在りがたい存在でした。

この方々を中核として、今後の観光戦略を練りました。そして今まで年配層のおかげ参りが主だった客層の大転換を図り、出雲大社のご利益の一つである「縁結び」をキャッチフレーズとし、若い女性層をターゲット

とすることを決めました。

他地域との差別化を図るため、出雲神話をテーマとして売り出すこととし、ターゲットに合わせたパンフレットデザインやイベントを組んで平成22、24年度と遷宮までの3年間支援しました。

この効果もあって、神門通りへの新規出店は43店舗に及び、遷宮のあった平成25年は804万人の参拝客があり、結

果的には目標を大きく上回ることになりました。遷宮の年にはテレビや雑誌など多くのマスコミに取り上げてもらったことが目標を上回った大きな理由ですが、報道のほとんどのテーマや案内は商工会が作成したパンフレット等を参考にしたものです。

○商店街組織の設立

神門通り周辺の店舗が70店舗を越えたことから、協同組合を設立し、各種のイベントや従業

員研修会など、ポスト遷宮を目指した活動を行うこととしました。参加店舗は55店舗で、現在各種委員会を立ち上げ更なる発展を協議しています。



出雲観光ブランド化戦略アクションプラン

戦略ステージ	事業項目	事業内容
平成22年度 ブランドの認知 ターゲット： 若い女性層と し、縁結びを キーワードと する	コンセプト の導入	神社巡り帖と周辺立寄り帖のセットパンフの発行（縁結び巡り帖）
	人材育成	観光ガイド養成講座の開催（神話、神社の研修）
	滞在時間 増加戦略	出雲大社の正門から入るよう誘導（出雲大社参拝ガイドパンフの発行）
	広告宣伝	旅行代理店で関西方面、山陽・四国方面での「縁結び旅」の宣伝
	街歩きの 促進	出雲大社周辺でのスタンプラリーの実施
平成23年度 ブランドの強化	イメー ジ アッ プ	全国の大国主神伝承（神話）をまとめた小冊子の発行
		旅行雑誌への広告宣伝
	受入れ体制 整備	観光・駐車場マップの作成（動線のコントロール）
		出雲市観光ナビの作成（スマートフォンを使った観光案内、店舗案内）
		出雲大社正門前の神門通りを観光商店街化する
		出雲縁結び温泉郷の設立（市内温泉施設の結集と共同宣伝）
	街歩きの 促進	ミッション縁結びゲームの開催 ウエルカムキャンペーンの開催
平成24年度 ブランドの拡張	周遊ルート の開発	神話の聖地スピリチュアルスポットを巡る旅の提案（パンフレット作成）
		出雲歴史探訪ミステリーウォークの開催（周遊謎解きゲーム）
	縁結び イメージ拡張	婚活イベントの開催（縁結びウォークの開催） スマートフォンを向けると動きだすポスターを作成
平成25年度	商店街の 組織化	事業協同組合である「神門通りおもてなし協同組合」を創立

隠岐の島町商工会

○リグノフェノールを用いた隠岐産スギ・マツ材積層板商品開発

隠岐の島町商工会では、今年度も昨年度に引き続き全国展開支援事業を実施します。本事業の目的は、「リグノフェノール塗料塗布クロマツ集成材」の商品開発と用途開発を行い、島内と東京都港区をはじめ、都市部地域に導入を目指すことです。

「ターゲット市場やユーザー」

この新たな商品の販売ターゲットは、隠岐の島町が「国産材活用促進（みなとモデル）」で協定を交わした東京都港区の建築物件です。港区は都市と地方の低炭素社会の構築を目指して、平成23年4月から本格的に環境に配慮した木材を区の公共建築物等に利用する事としており、このリグノフェノールを用いた環境材は、その施策に最も効果的な木材の一つとなる可能性をもっています。

この港区の取組は周辺の多くの都市が着目しており、今後このような施策に応じて、地球環境にやさしい木材商品が関東・関西圏域の都市部を中心に日本

全国で大きく需要を増すと予想されます。

このようにリグノフェノール木材製品が全国展開できれば、島内でこの木材商品の素材としてクロマツの出荷量が増え、林業や木材産業の活性化につながり、新たな雇用を生み出すことができます。



隠岐リグノフェノール塗料クロマツ集成材

またリグノフェノールの材料は、間伐材や枝・端材および松くい虫の被害木（林地残材）等が利用可能なため、その間伐や伐採・除去が進み、その結果開発する木材製品の素材となるスギやクロマツの育成に良好な里山環境と循環型の環境産業を創出でき、地域経済の活性化につながります。

※リグノフェノール：木材の繊維から分離する物質リグニンを化学変換させた物質。接着剤・塗料など幅広い用途がある。

○水産資源の観光振興策

隠岐の島町商工会では、今年度新たに以下の全国展開支援事業を実施します。

《特産品開発》

☆「島の朝飯構想」（朝食）

隠岐の島においては、基本的な観光の形態として、離島という条件から必ず宿泊が発生することとなるため、宿泊客に対して隠岐独自の朝食を提供できる仕組みを検討します。

☆「白バイを活用した新メニュー」（昼食）

白バイの消費が多い金沢において、非常に高い評価を受けている隠岐の白バイを活用した昼食で提供できる新メニューを開発し、隠岐の島ならではの昼食メニューの検討をします。

島内飲食店で年間を通じて食べるができるよう、素材確保対策等も含めた提供体制の確立を検討します。

☆「隠岐の島料理遺産プロジェクト」（夕食）

離島という地理的条件と豊かな食材に囲まれた隠岐の島で育まれた島の伝統的な食文化を料理遺産として認定し、それらを提供する店舗ともどもPRを図ります。

☆「貝王国・貝料理構想（飯）」

隠岐の島の豊富な水産資源の中でも、種類も多く品質の高いものが多い「貝」を隠岐の島のメインの食のテーマとし、プロモーションを打ち出していく構想を検討します。



隠岐の島の豊富な資源

《観光開発》

☆ジオパークを絡めたシーカヤックの観光メニューの事業化

2013年のジオパーク世界認定を受け今後のPRが必要となってくる中で、海からもジオを実感してもらう手法として、シーカヤックによるガイドやシーカヤックフィッシングなど、初期投資の負担が少なく参加に免許が不要なシーカヤックでの観光メニュー開発を検討します。

☆海遊び観光メニューの試験実施

隠岐の島



小さな負担・大きな安心

県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ
島根県火災共済協同組合
☎0852(21)0249

の新たな観光商品となる海遊びを、試験的に実施する中で検討します。
昨年の調査を踏まえ、昔遊んだ【夜さで】の検討をします。

合格おめでとう

第173回商工会珠算検定試験が6月15日(日)に全国一斉に実施されました。島根県内では50名が受験し、38名が合格しました。3級までの合格者は次の通りです。

●2級合格者

谷元 美月さん(吉賀町)